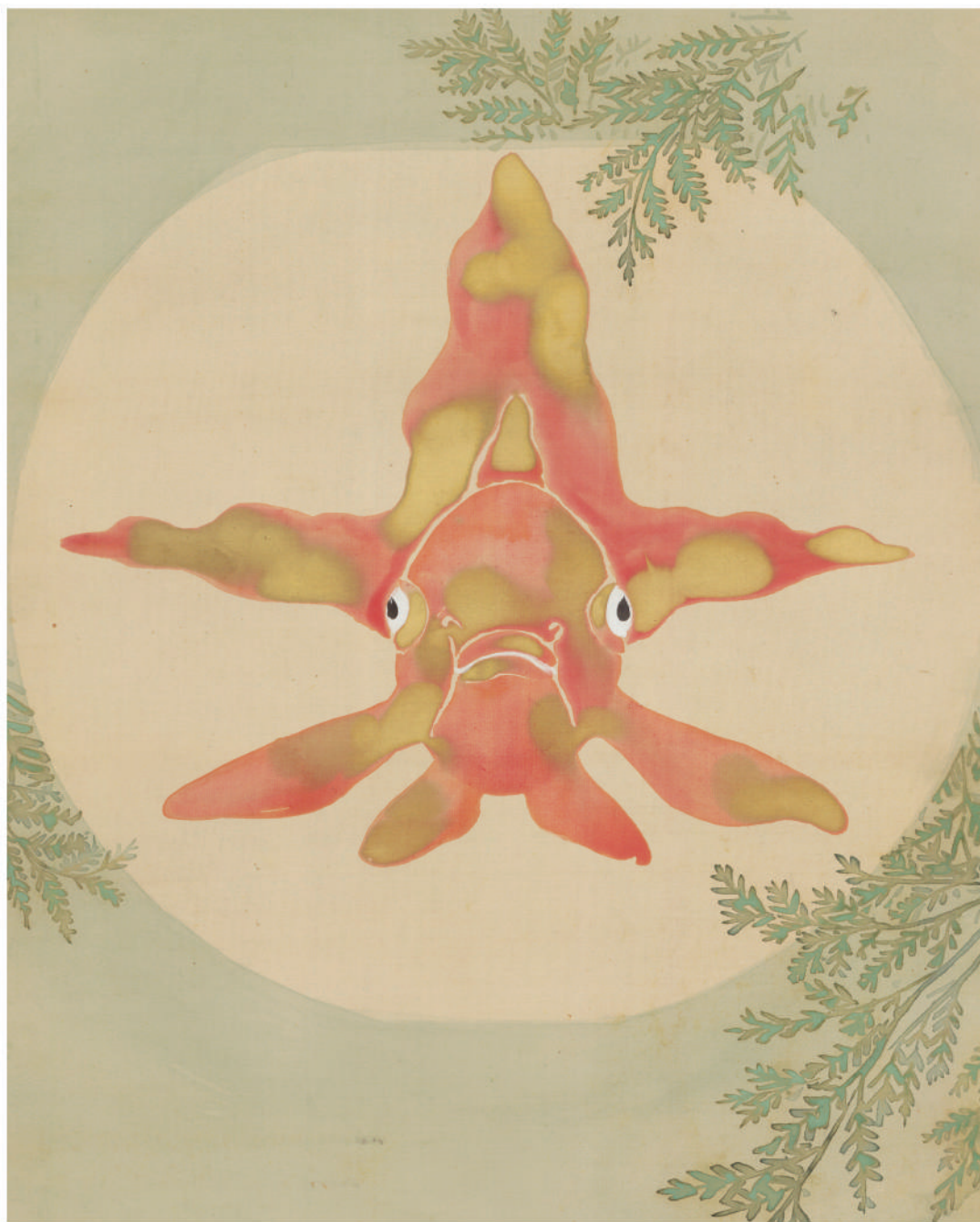


KAMISAKA Sekka

細見美術館

つながる琳派スピリット

Inheriting the Timeless RIMPA Spirit



金魚玉図(部分) 明治末期 細見美術館蔵

2022.4.23 [土] — 6.19 [日]

前期 4.23 [土] — 5.22 [日] 後期 5.24 [火] — 6.19 [日]

開館時間 | 午前10時—午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日 | 毎週月曜日 入館料 | 一般1,500円 学生1,200円

主催 | 細見美術館 京都新聞 特別協力 | 芸艸堂 企画協力 | 株式会社アートワン

会場 | 細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3 TEL 075-752-5555 <http://www.emuseum.or.jp>

急激な状況の変化により、止むを得ず会期・営業日時等を変更する場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。

琳派展
XXII

神坂雪佳



1



2



5



6 後期展示

あこがれの
琳派

神坂雪佳

琳派展 22
つながる琳派スピリット

江戸時代に花開いた日本美術の精華・琳派。装飾性豊かな作風で今なお多くの人を魅了しています。

近代京都において図案家・画家として活躍した神坂雪佳(1866~1942)は、光悦や光琳ら琳派の活動や作風に共感し、これを新しい時代にふさわしいデザインに昇華させました。雪佳の活動は絵画にとどまらず、染織、陶芸、漆芸、室内装飾や庭園に至る実に多彩なものでした。

琳派展第22弾となる本展では、宗達や光琳、抱一など江戸時代の琳派を辿りながら、マルチャイ・テイスト・雪佳の図案集、雪佳がデザインした工芸作品や絵画を紹介します。モダンで愛らしい雪佳の美の世界をお愉しみください。

生活を彩る



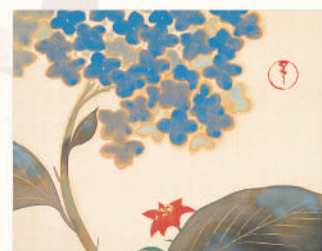
7



8



10 前期展示



3

琳派を描く



4

1 神坂雪佳『百々世草』より「狗児」 明治42~43年(1909~10)刊 細見美術館蔵
2 神坂雪佳「ちく佐」より 明治33~38年(1900~05)刊 芸艸堂蔵 3 神坂雪佳
十二月草花図より「六月 紫陽花」 大正末~昭和初期 細見美術館蔵 4 神坂雪佳
杜若図屏風 大正末~昭和初期 個人蔵 5 尾形光琳 柳図香包 江戸中期 細見
美術館蔵 6 本阿弥光悦 書/俵屋宗達 下絵 月梅下絵和歌書扇面 江戸前期
細見美術館蔵 7 神坂雪佳 春花絵手箱 大正末~昭和初期 個人蔵 8 神坂雪佳
水の図向付皿図案 大正9年(1920)頃 個人蔵 9 神坂雪佳 図案/四代、五代
清水六兵衛 作 水の図向付皿 大正9年(1920) 個人蔵 10 神坂雪佳 図案/
神坂祐吉 作 波に松喰鶴図卓 大正末~昭和初期 京都国立近代美術館蔵

* 図案集は2週間ごとに頁替を行います

展覧会公式図録

ARTCUBE SHOP

『つながる琳派スピリット 神坂雪佳』

展覧会場 限定販売

価格: 2,200円(税込)



琳派展 特別メニュー

CAFÉ CUBE

抹茶どら焼き × 金魚玉団

抹茶餡に求肥を挟んだどら焼きです。
神坂雪佳《金魚玉団》を型染めで再現
した和紙小箱入り。



SNS 優待のご案内

「#つながる琳派スピリット」をつけて Twitter もしくは Instagram に投稿いただくと、優待料金でご入館いただけます! (一般 1,500円 → 1,400円)

* 受付にて投稿画面をご提示ください
* 他の優待との併用はできません



特別公開

茶室 古香庵

雪佳と愉しむ季節のかざり

* 公開日時はTwitterをご覧ください

次回展
予告

染織展 美しき色、いにしへの裂
2022年 7月2日(土)~8月28日(日)



・市バス「東山二条・岡崎公園口」下車、徒歩3分
・市バス「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩5分
・地下鉄東西線「東山」駅下車、徒歩10分
ご来館には公共交通機関をご利用ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご入館および施設のご利用にあたってはマスクをご着用ください。また、急激な状況の変化により、止むを得ず会期・営業日時等を変更する場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。

細見美術館

